

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

社会科見学の日、ぼくらの班は「お金の工場」を見学した。入口では金属探知機を通り、透明なガラス越しに大きな機械がいくつも並んでいるのが見える。案内のおじさんは青いヘルメットをかぶり、「今日はコインとお札、二つの『できるまで』をまらること見てもらいます」と言った。

最初はコインの工場。

広い部屋に、金色や銀色の金属の板が積まれている。板から丸い円盤を「抜く」と、パンチの音が響いた。これがコインのたまごだ。円盤は一度熱してやわらかくし、洗ってピカピカにする。次の機械では、ふちの形を整えて、金型に入れる準備をする。

「ここが心臓部だよ」おじさんが指さすと、厚い金型がぎゅっと閉じ、表と裏の絵や数字が一瞬で打ち出される。でき上がったコインのふちにはギザギザ。

「昔は、価値のある金属を少しずつ取って悪さをする人がいたんだ。ギザギザはそんなごまかしを見つけやすくする工夫。手ですべりにくくする役目もあるよ」

最後に、機械と人の目で重さ・大きさ・キズを何度も確かめる。わずかにずれていても、ベルトコンベヤーの途中で脇へはじかれる。合格したコインはきちんと数えられて袋に入り、日本銀行へ運ばれていく。

つづいてお札の工場。

白い紙の大きな束が運ばれてくる。「お札の紙は、普通のノートの紙とはちがう。みつまたなどの植物の繊維を使った特別な紙で、やぶれにくく手ざわりもしっかりしているんだ」ガラスの向こうでは、薄い模様があがぶ。

「これはすかし。光に透かすと絵や数字が見えるよ。キラッと光るホログラム、細かいマイクロ文字、さわると少し盛り上がっている特別なインクも使う。目が見えにくい人のための識別マークもあるよ」

「これらは、にせもの（偽造）を見分けて防ぐための安全のしかけだ。

いくつもの色をずらさないように重ねて印刷し、最後に一枚ずつちがう番号を入れる。番号は一枚ごとに異なり、どのお札かを区別して記録・管理できるようにするためだ。カメラがすぐに写真をとり、汚れやズレを自動で判定。ほんの少しでもおかしければ、その場で取りのぞかれる。残ったものだけが帯でまとめられ、厳重に保管される。完成した束は温度や湿度が一定の部屋で少し休ませ、紙の伸びを落ち着かせる。「急ぐより、確かにする」とおじさん。出庫のときは記録と鍵を二重にチェックし、だれがいつ運んだかがわかる。見学中も係の人は決められた順で扉を開け閉めし、流れを乱さないようにしていた。

見学の終わりに、ぼくはメモに線を引きだした。コインは同じ重さ・同じ形に。お札は同じ大きさ・同じ模様に。どれも「これは同じ価値だ」とみんなが安心して受け取れるように、材料、機械、そして人の確かめが重ねられているのだ。

帰りのバスで、ぼくは百円玉をにぎってみた。ギザギザの感触が指に伝わる。金属や紙だったものが、人の知恵と「同じ価値を守ろう」という約束をまとってお金になる——そう考えると、おこづかいを使うときは目的をよく考え、だれかの役に立つ回りをさせたいと思った。



(1) 「ここが心臓部だよ」とあるが、ここで示している工程はどれか。最も近いものを一つ選びなさい。

- ① 金属の板から円盤を抜く工程
- ② 金型で表と裏の絵や数字を打ち出す工程
- ③ 合格品を数えて袋に入れる工程

答え ()

(2) コインのギザギザにはどんな意味がありますか。本文の内容にもとづき、三十字以内で説明しなさい。



(3) コインづくりの次の工程を、起こる順に並べかえなさい。

- ① 金型で表裏の絵を打つ。
- ② 円盤を熱してやわらかくし、洗う。
- ③ 重さ・大きさ・キズを確かめる。
- ④ 金属の板から円盤を抜く。



(4) 本文から、お札の偽造(ぎそつ)を防ぐ工夫を二つ書きぬきなさい。

- ① ()
- ② ()

(5) お札に一枚ずつちがう番号を入れるのはなぜですか。二十五字以内で説明しなさい。



(6) 完成したお札の束は、出庫までにどのように扱われますか。最も近いものを一つ選びなさい。

- ① でき次第すぐに外へ出して配る。
- ② 外に並べて自然乾燥させる。
- ③ 温湿度を一定にした部屋で休ませ、記録と鍵を二重に確認して出庫する。

答え ()

(7) 文章全体の要点として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 多くの工程と工夫で同じ価値を守り、安心して使えるようにしている
- ② お金は見た目が大事で、価値は自由に決める
- ③ 少ない工程でもお金は作れる

答え ()

(1) 「ここが心臓部だよ」とあるが、ここで示している工程はどれか。最も近いものを一つ選びなさい。

- ① 金属の板から円盤を抜く工程
- ② 金型で表と裏の絵や数字を打ち出す工程
- ③ 合格品を数えて袋に入れる工程

答え (②)

(2) コインのギザギザにはどんな意味がありますか。本文の内容にもとづき、三十字以内で説明しなさい。

解答例
けずり取り等を見抜き、手ですべりにくくする

(3) コインづくりの次の工程を、起こる順に並べかえなさい。

- ① 金型で表裏の絵を打つ。
- ② 円盤を熱してやわらかくし、洗う。
- ③ 重さ・大きさ・キズを確かめる。
- ④ 金属の板から円盤を抜く。



(4) 本文から、お札の偽造(ぎそつ)を防ぐ工夫を二つ書きぬきなさい。

① すかし

② ホログラム

(他にマイクロ文字、特別なインク、識別マーク、番号、ギザギザなどから二つ)

お札に一枚ずつちがう番号を入れるのはなぜですか。二十五字以内で説明しなさい。

解答例
一枚ずつ区別し管理・追跡を可能にするため

(6) 完成したお札の束は、出庫までにどのように扱われますか。最も近いものを一つ選びなさい。

- ① でき次第すぐに外へ出して配る。
- ② 外に並べて自然乾燥させる。
- ③ 温湿度を一定にした部屋で休ませ、記録と鍵を二重に確認して出庫する。

答え (③)

(7) 文章全体の要点として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 多くの工程と工夫で同じ価値を守り、安心して使えるようにしている
- ② お金は見た目が大事で、価値は自由に決める
- ③ 少ない工程でもお金は作れる

答え (①)